

令和6年度「学生とともにのばす京都プロジェクト成果報告会」

龍谷大学 政策学部 政策実践・探究演習

福知山市中六人部における森林の未利用資源の利活用をめざすプロジェクト

プロジェクト生

谷田孝太郎 栗野杏 中西恵実子
針生英 派田悠衣 大倉真美
葵昌倫 桐野江宝 山口雄生
山本暉 川瀬明花音 長谷川日菜多
槌野壮太 田上愛咲 別所春香
北村さくら PARK INHWAN
田村勝哉 足立魁正 林和真
小東歩実 藤岡沙也加

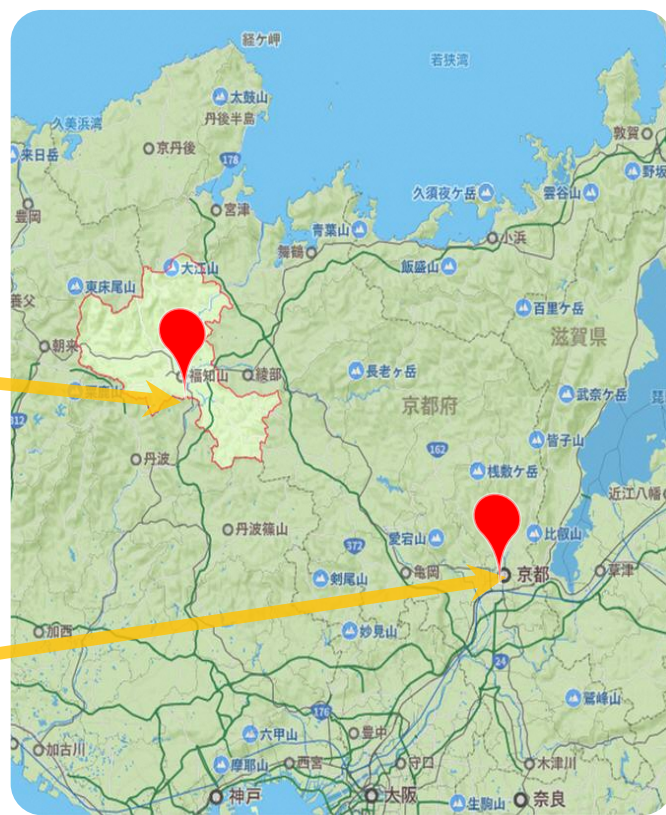
指導者

谷垣岳人 榎並ゆかり

2024年度の福知山PJの目標

地域の自然資源の再発見、
再評価を行う活動を通して、
人と自然が共生する
新しい持続可能な地域社会を目指す

中六人部地域について



出典：Yahoo! MAP

なかむとべ
中六人部
宮・大内・田野の
3集落で構成

福知山市

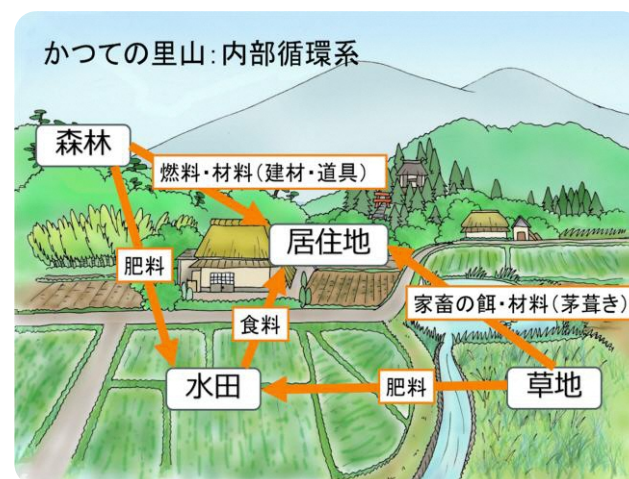
京都駅

人口：707人（2024年2月時点）



高齢化率：49.22%

京都府の府政課題との関連



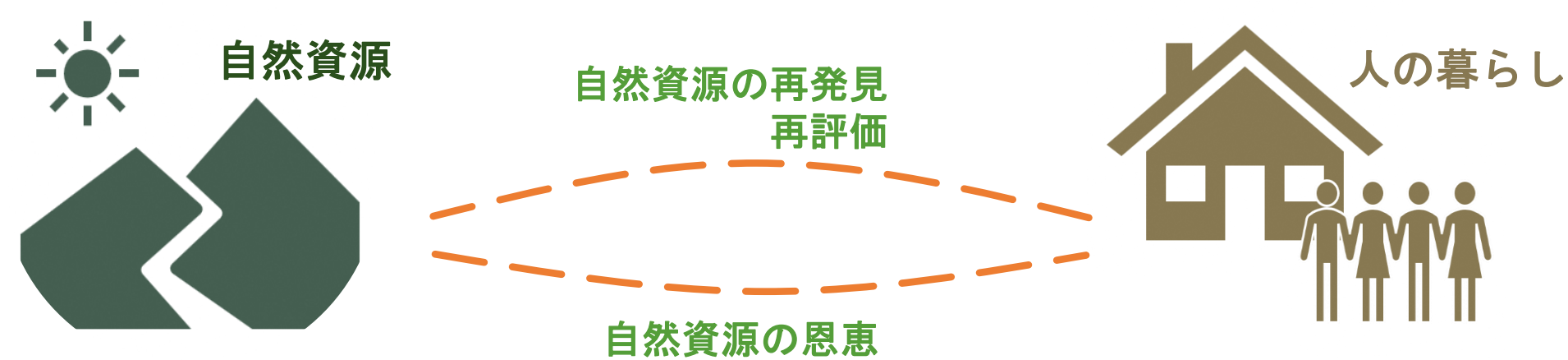
持続可能な内部循環系の再構築
自然資源を地域の価値として認識する

○農山漁村地域の維持、活性化

○府内における生物多様性の保全活動・支援

○自然・地域資源を生かした関係人口の創出

今年度の中六人部地域における活動



いきものがかり

生きものが有する
潜在価値の発掘
次世代への継承

フットパス

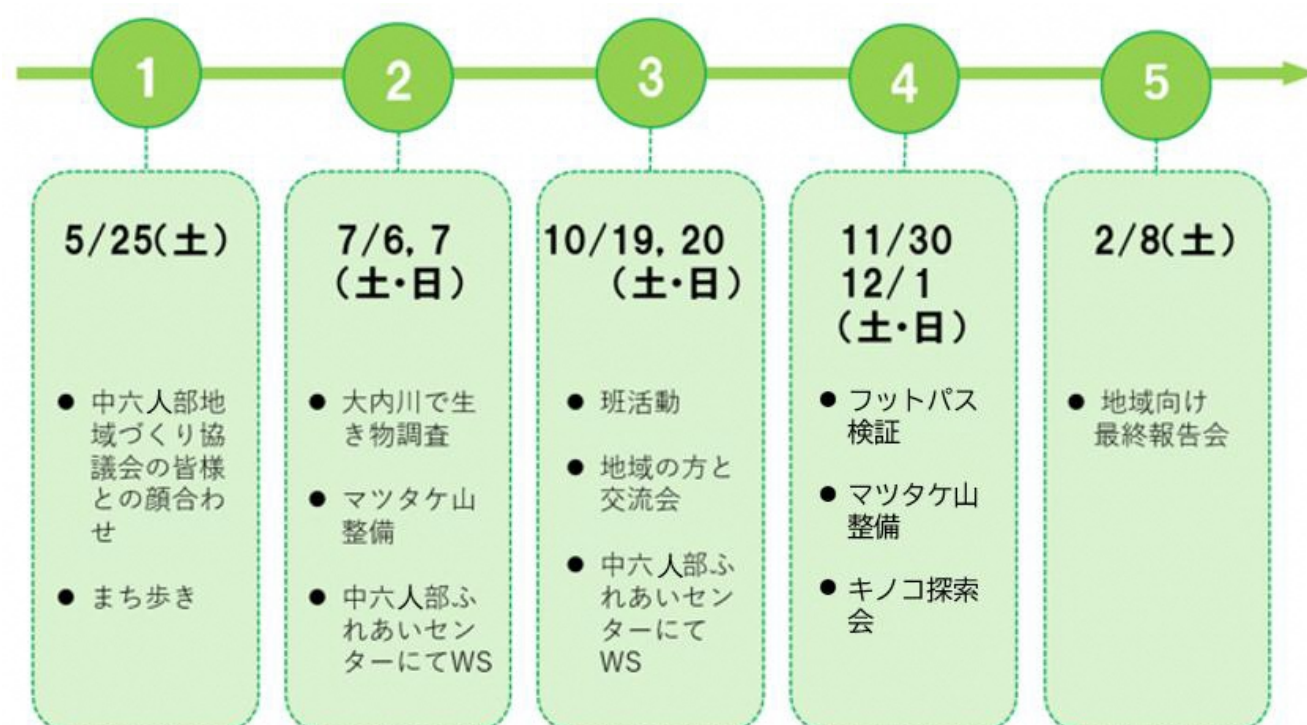
歩くことから
地域の魅力を
再発見

ててまる。

山の**自然資源**の
保全と**食材資源**
の活用

今年度の中六人部地域における活動

連携団体：中六人部地域づくり協議会



いきものがかり

いきものがかりの目標

中六人部地域には多様ないきものが生息

課題 生き物に対しての子どもたちの
興味関心が薄まっている

目標 次世代を担う子どもたちに生き物を通して
地域全体の魅力を継承する

今年度の活動

WS型ヒアリング調査の実施

川での生物調査

「中六いきものずかん」・企画書の制作



「中六いきものずかん」の制作



地域の視点

地域での呼び名・エピソード

学生の視点

生物調査における発見
地域の子どもの達が興味を引くデザイン

フットパス

フットパスの目標

課題 既存の地域紹介マップでは
点と点が繋がらない

目標 フットパスを通じて、地域の魅力の再発見に繋げる



ルートマップ作成

スポット単位
ではなく地域
全体に関心を
持ってもらう



今年度の活動

コースマップ作成

地域の方へのチラシ作成

まち歩きプレイベント実施



今後に向けた展望

自然に
繋げた
活動

スタン
プラー
ーの実
施

マップ
数の増
加

地域外へ
の展開

ててまる。

ててまる。の目標

現状課題 少子高齢化の進行による担い手不足
・エネルギー利用の転換によって、山を利用する
機会が減少している

目標 中六人部の里山資源の再発見・再評価を通じて、
山に入る機会を増やし、
使われなくなった自然と人との距離を縮める

今年度の活動

地域の方々へのWS型ヒアリング調査

現地調査（マツタケ山の整備）

キノコ探索会

マツタケについて

昔はたくさん採れていたが、
エネルギーの転換、山の利用機会の減少

収穫量の減少 入山権など厳格な管理
・富栄養化
・落ち葉堆積
・アカマツ周辺に雑木の存在

山の手入れをする必要性



昭和のマツタケ生産（地域提供）

マツタケ山の整備（12月2日）



来年度に向けて

今年度の活動 自然資源を活用した企画立案・実施

計4回の
ワークショップ・ヒアリング + 大学での情報収集

いきものがかり
川の生き物調査
グループLINEの作成

フットパス
コースマップの作成
まち歩きの実施

ててまる。
マツタケ山の整備
キノコ探索



2025年は、地域全体を巻き込んだ地域資源の利活用、交流促進をさらに進めていきます。

